

<p><b>1 委託業務名</b>                  預貯金照会業務の電子化</p>
<p><b>2 委託の目的</b></p> <p>(1) 滞納整理の迅速化                  現在、回答の受理までに最長で2ヶ月要していたものが1～3日程度となる。</p> <p>(2) 作業負担の軽減                  照会文書を郵送する際に行っていた、封入・確認・郵送作業が不要となる。また、ペーパーレス化もできる。</p> <p>※別添資料1参照</p>
<p><b>3 民間への委託可能な根拠</b></p> <p>総務省自治税務局電子化推進室長通知（総税電第2号 令和2年4月1日）「地方税における電子化の一層の推進について」において、「7 金融機関に対する預貯金等の照会及び回答に係る電子化」と記載があり、国としても推奨している。</p> <p>現在、テスト運用を含め、国税庁、日本年金機構及び51の自治体が利用している。</p> <p>※別添資料2参照</p>
<p><b>4 委託の内容</b></p> <p>宇部市が依頼した対象者のデータを、(株)NTTデータが提供するサービス（以下、「pipitLINQ」という。）を使用し、国税徴収法第141条に基づく預貯金の照会業務を行う。</p> <p>※別添資料3参照</p>
<p><b>5 委託先の業者名と業務開始時期（予定）</b></p> <p>(1) 業者名 株式会社 NTTデータ</p> <p>(2) 事業開始時期 令和2年度中に通信テストと試験運用を行い、令和3年4月開始予定</p>
<p><b>6 委託に係る個人情報の項目</b></p> <p>(1) 照会データ 氏名、生年月日、住所、金融機関名</p> <p>(2) 回答データ 氏名、生年月日、住所、金融機関名、預貯金情報</p>
<p><b>7 委託に係る個人情報の記録形態</b></p> <p>※別添資料4参照</p>
<p><b>8 個人情報保護措置の概要</b></p> <p>(1) 宇部市と pipitLINQ とのデータの受け渡し                  総合行政ネットワーク（LGWAN）を利用することにより、通信の安全性を確保する。</p> <p>(2) pipitLINQ 内でのデータ管理                  依頼・回答データは暗号化して保管しているため、通常はデータの中身を技術的に参照できない。</p> <p>(3) pipitLINQ と各金融機関とのデータの受け渡し                  金融機関で広く利用されている、eB-NW/IP-NW を利用する。（閉域網且つ通信経路を暗号化）</p> <p>(4) 各金融機関                  各金融機関のセキュリティーポリシーによる。</p> <p>※別添資料5参照</p>

**9 管理責任者**

総務財務部収納課 課長 正木 宏

**10 実務責任者**

総務財務部収納課収納係 係長 森嶋 崇朗